

北海道師範塾 「教師の道」 塾頭通信

第662号 平成25年12月19日

今年の流行語大賞（1）

12月2日、今年の世相を反映した言葉を選ぶ「2013ユーキャン新語・流行語大賞」が発表されました。

結果は、

- ・NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の「じぇじぇじぇ」、
- ・TBSドラマ「半沢直樹」の「倍返し」、
- ・予備校講師の林修氏がテレビCMで使った「今でしょ!」、
- ・滝川クリステルさんが東京五輪招致のプレゼンテーションの際に使った「お・も・て・な・し」

という4つの言葉が大賞に選ばれました。

大賞に4語も選ばれたというのは、過去最高だそうです。なお、その他にトップ10入りしたのは、「ご当地キャラ」「アベノミクス」「特定秘密保護法」「PM2.5」「ブラック企業」「ヘイトスピーチ」という6語で、これらトップ10に入った言葉を見ると、明るさと暗さと混在した1年だったかと、改めて感じさせられます。

大賞に選ばれた4語の内、特に秀逸だったのは「じぇじぇじぇ」ではなかったかと思えます。

私自身、驚きや感動を表現するのに、こんなに便利な言葉があるとは、全く知りませんでした。

この「じぇじぇじぇ」という言葉は、「あまちゃん」の舞台となった岩手県久慈市の小袖地区で使われているようですが、実際に使っているのは年配の漁師や海女だけで久慈市民でも知らない人が多かったそうです。いってみれば、日の当たらない方言の一つだった訳ですが、今や全国でも知らない人はいない位有名な言葉に大変身です。

災害復興がなかなか進まない苛立ちがある中で、「あまちゃん」の明るさに元気をもらった人も多かったに違いないと思えます。「たかが朝ドラ、されど朝ドラ」ですね。

なお、岩手県で使われている方言には、「じぇ」の他にも「じゃ（盛岡市）」「ざー（宮古市）」といった具合に色々あるそうです。多分、全国にはそれぞれ、驚きや感動を表現する言葉が有ると思えますが、そうした地域に根差した言葉を伝えて行く

事の大切さを、「あまちゃん」というテレビドラマを通じて改めて教えられた気がします。

「今でしょ！」という言葉もヒットしました。

「いつやるの」「今でしょ！」というフレーズは、「明日やれる事は明日に。今日やれる事も明日に。」と思っている、何事も先送り型の人にとっては耳が痛いCMだったかも知れません。

「今でしょ！」という言葉が、何故あんなにヒットしたのでしょうか。それは恐らく、予備校講師の林さんの芸能人の様なキャラクターもあると思いますが、何より、その言葉が聞いた人の心にグサッと来たからではないかと思っています。

「思い立ったが吉日」とは昔からいわれて来た事ですから、「重い腰を上げて、まずは行動する」事が如何に大切かは重々分かっています。分かっちゃいるけど、つい先送りしたくなるのが人の世の常です。だからいう訳ではありませんが、「いつやるの。」「今でしょ！」とどんと背中を押されたい、そんな願望が多くの人々の心の中には有るのかも知れませんね。（塾頭：吉田 洋一）